

マッチコミッショナー	主 審

公式記録

マッチナンバー【47】

日時	2011/01/10 14:05:00	試合形式	90分	会場	国立競技場
天候	晴れ	気温	6.4℃	湿度	25%
風	強	ピッチ状態	全面良芝	観客数	35687
マッチコミッショナー	久能 幸二	副審1	田尻 智計	第4の審判員	山内 宏志
主審	佐藤 隆治	副審2	村上 孝治	記録担当	田中 政孝
				芝	全面良芝
				表面	乾燥

久御山 (京都府)	3	0 3	前半 後半	2 3	5	滝川第二 (兵庫県) KICK OFF
			延長前半 延長後半			

交代		シュート			得点	学年	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	学年	得点	シュート			交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後											前	計	計		前
						3	絹傘 新	1	GK	GK	12	中尾 優輝矢	3						
						3	松下 千馬	3	DF	DF	4	土師 直大	3						
				1	2	3	山本 大地(Cap.)	13	DF	DF	5	亀岡 淳平	2						
						1	東松 孝治	19	DF	MF	7	谷口 智紀	3	1	1				
85分						3	山田 修市	22	DF	MF	8	平田 雄己	2					86分	
						2	二上 浩一	6	MF	MF	9	本城 信晴	3	1	3	1	2		90+7分
				1	2	3	足立 拓真	14	MF	MF	14	濱田 量也	3		1	1			
78分				1	1	2	林 祥太	23	MF	MF	15	香川 勇気	3		2		2		
				4		4	坂本 樹是	10	FW	FW	10	樋口 寛規	3	2	6	2	4		
				1	2	3	安川 集治	11	FW	FW	11	浜口 孝太(Cap.)	3	2	3	1	2		
65分						3	鍋野 光希	20	FW	FW	13	白岩 涼	3						78分
						3	藤友 公規	21	GK	GK	1	下出 晃輔	3						
						3	遠藤 学	8	DF	DF	2	島 秀行	3						
20						1	赤谷 直紀	17	DF	DF	3	高原 真峰	3						
						2	塩塚 哲朗	24	DF	DF	20	河田 宏平	3						
						3	吉岡 克真	5	MF	MF	6	酒匂 竜馬	3						
22						3	中野 剣司	7	MF	MF	16	恵 龍太郎	2						13
23						3	沼田 俊吾	16	MF	MF	24	筒井 亮磨	2						
						3	中嶋 亮人	18	MF	MF	25	杉元 義紀	3						8
						3	塩田 涼介	9	FW	FW	19	田中 永遠	3						9

警告・退場				監督				監督				警告・退場				
86分	警	14	足立 拓真	反スホーツ	松本 悟				梶 裕保							
					延後	延前	後半	前半	チーム合計				延後	延前	後半	前半
								8	10	18	シュート	16	6	10		
								8	5	13	GK	8	7	1		
								1	3	4	CK	3	1	2		
								12	3	15	直接FK	14	7	7		
								1	4	5	間接FK	4	3	1		
								1	3	4	(オフサイト)	5	4	1		
								0	0	0	PK	0	0	0		

時間	得点チーム	No.	得点者	得点経過	記録例: ~:ドリブル →:ゴロパス ↑:浮き球パス X:混戦 S:シュート H:ヘディング
24分	滝川第二	11	浜口 孝太	左-1 10	↑ 中央-1 9 H 中央-1 11 左足S 左下サイドN
40分	滝川第二	10	樋口 寛規	右-2 14	→ 右-1 9 → 中央-1 10 右足S 左下サイドN
54分	滝川第二	9	本城 信晴	右-2 14	↑ 中央-1 × 9 左足S 中央下
57分	久御山	23	林 祥太	中央-1 10	右足S こぼれ球 中央-1 23 左足S 中央下
59分	滝川第二	11	浜口 孝太	中央-3 15	↑ 中央-2 11 右足S 右下
84分	久御山	11	安川 集治	中央-1 10	~ 中央-1 10 → 中央-1 11 ~ 中央-1
				11	左足S 左下
86分	久御山	10	坂本 樹是	中央-2 11	→ 中央-1 10 右足S 左下
90+5分	滝川第二	10	樋口 寛規	中央-2 カット 10	~ 中央-1 10 右足S 中央下

戦評者氏名 蔵森 紀昭 勤務先または所属 成城学園高校
 久御山は4-3-3、滝川第二は4-4-2システム。立ち上がり、久御山は幅を使った積極的な攻撃でチャンスを作りゲームを優位に進める。一方、滝川第二もゴール前の粘り強い守備からリズムをつかみ右サイドを起点にチャンスを作り一進一退の攻防に持ち込む。後半に入り、共に積極的にゴールを目指す激しい展開となる。最後は、球際の強さとフィニッシュの精度に勝る滝川第二が初の栄冠を手にした。最後まで共に自分たちのスタイルを貫き通す姿勢が決勝戦にふさわしい好ゲームを演出した。最後まで勝利に向かって走り続けた両チームの選手を讃えたい。
 【試合時間】 前半46:00 (01:00) / 後半50:00 (05:00) / 延長前半00:00 (00:00) / 延長後半00:00 (00:00) / 試合所要時間 01:55:00

